GA TECHNOLOGIES

PRESS RELEASE
報道関係者各位

2021年3月25日（木）
株式会社GA technologies

中華圏から日本の物件が購入可能！
神居秒算、ライブコマースを活用したオンライン不動産取引の提供を開始

～中華圏最大級（※1）の日本不動産プラットフォームのCEOがライブ動画で物件紹介～

不動産テック総合サービス「RENOSY（リノシー）」を運営する株式会社GA technologies［GAテクノロジーズ］（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：樋口 龍、証券コード：3491、以下「当社」）のグループ会社である、株式会社神居秒算（本社：東京都港区、代表取締役：趙 潔、以下「神居秒算社」）は、新型コロナウイルス感染症の流行により新しい生活様式への移行が求められる中、海外のお客様に安全な不動産内見を提供するべく、日本の不動産エージェントが中国語にて日本の物件を紹介・販売する「ライブコマース」の実施を開始いたしましたのでお知らせいたします。



本件のポイント
- **中華圏最大級（※1）の日本不動産プラットフォーム「神居秒算」、ライブコマースを開始**
- **日本不動産の価格下落に対するコロナの目立った影響は、なし**
- **神居秒算社は、日本の不動産テックカンパニー GAテクノロジーズのグループ会社へ**

◆概要

新型コロナウイルス感染症の流行から、もうすぐ1年、中国からの訪日外国人は2020年12月時点で年間18,400人となり、流行前2019年12月時点の年間959万人と比較し、-97.4%と大幅に減少しました。このように日本への渡航が難しく、訪日外国人が減少する一方、中華圏の投資家からは日本の物件を生で見たい、という声も多く寄せられたことから、この度、神居秒算にてライブコマースを通じた日本の不動産紹介・販売の実施を決定いたしました。

本「ライブコマース」企画は、神居秒算で紹介している日本の不動産物件内から、中国語対応可能な日本不動産エージェントと神居秒算社の代表である中国人の趙が、物件についてライブ動画配信を行い、お客様からの質問にリアルタイムで回答しながら商品の魅力を伝える不動産の新しい購入体験です。

ライブ動画を活用して物件を紹介することで、実際に内見しているような体験や、オンタイムでの質問が可能になり、 実際に物件の内見をせずとも物件のことをより深く知ることができお客様の利便性や満足度の向上を実現します。

参照： インバウンド 訪日外国人動向 | JTB総合研究所

◆神居秒算ライブコマース概要

神居秒算のライブコマースでは、これまで内見いただかなければ提供できなかった物件に関する情報を、日本セールスエージェントと神居秒算社の代表が、近隣情報・マンション共用部、お部屋の設備などを中国語で紹介します。

第一弾となる「シテイタワー高輪 （URL：https://www.shenjumiaosuan.com/video/6049fb331352977a15436cc4）」は、白金台に位置する高級マンションで、今回のライブコマースでは物件が立地する「白金台」にまつわる土地や、リノベーションしたばかりのお部屋の最新設備などについて2021年3月10日にWeChatにて紹介いたしました。当日視聴者数は約400名、いいね数1万以上を獲得、質問も多数寄せられ大盛況となりました。本企画は、「WeChat」のライブストリーミングサービスを活用し、今後も不定期で配信を行なっていく予定です。

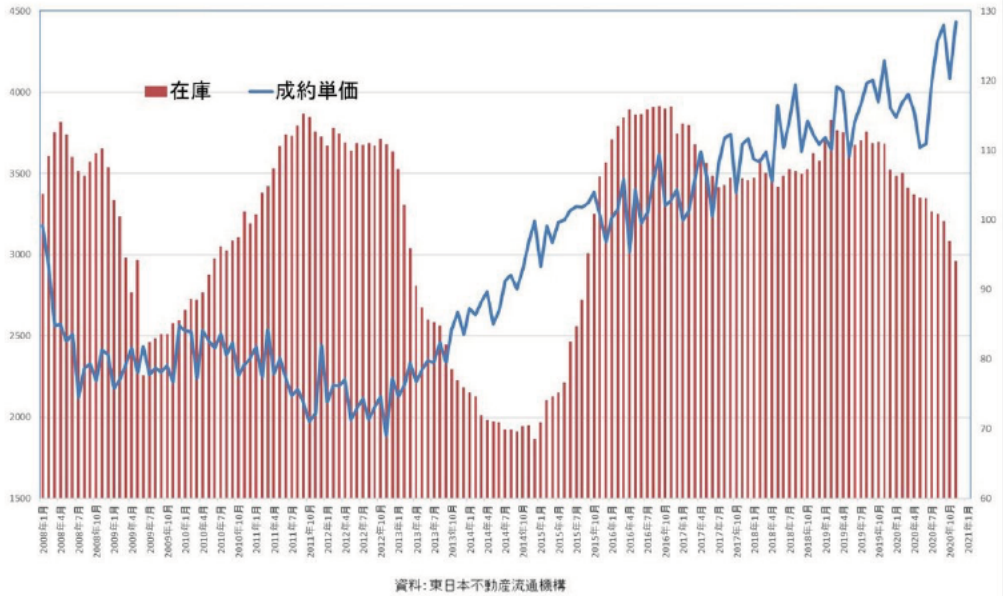
当社は、テクノロジーを活用し、内見せずとも物件のことをより深く知ることのできるコンテンツを提供することで、不動産取引のオンライン化とお客様の利便性や満足度の向上を目指してまいります。

◆日本の不動産市場について

コロナの影響で日本経済や国内の不動産市場について株価や物件価値の大幅な下落が心配されましたが、2020年4月の緊急事態宣言明け以降目立った問題はあまり報道されていません。不動産の価格下落はなく、一部メディアでは、足元の住宅市場は「活況」と報道されており、実際2020年11月の都心3区中古マンション市場の成約数は、1990年のデータ測定以降過去最高、同月の首都圏中古（既存）マンション成約件数は3,620件と前年同月日14%増と2ケタ増加しました。1平方メートルの成約単価は56万8,700円（同3.4%上昇）、平均成約価格も3,756万円（同5.9%上昇）と上昇傾向にあり、2020年11月の成約単価は7ヶ月、成約価格は6ヶ月連続の上昇を記録しています。

また、東日本不動産流通機構が2021年3月に発表した「築年数から見た首都圏の不動産流通市場」2020年度」中古マンションの築年別の構成比率によると、築25年以下では成約物件の構成比率が新規登録物件を上回り、需要が高い傾向となっていることが分かります。中古マンションの平均築年数は、成約物件が21.99年（前年は21.64年）、新規登録物件が26.83年（25.84年）となり、成約と新規登録での築年数の乖離幅は5年連続で拡大しています。

都心3区中古マンションの「在庫数」と「成約単価」



資料：東日本不動産流通機構

参照：東日本不動産流通機構（東日本レインズ）

◆ 神居秒算について（URL：https://www.shenjumiaosuan.com/）

中華圏の不動産購入希望顧客と日本の不動産会社をマッチングする「神居秒算」は、中華圏最大級（※1）の日本不動産情報プラットフォームです。これまで、15万棟以上の日本の分譲マンションのデータと20年間の取引データを網羅したデータベースを活用し、投資家に対しては有益な日本不動産情報を、仲介会社に対しては中華圏の投資家への販売チャネルを提供してきました。

現在、12,000件以上の日本不動産物件情報を中国語で掲載しています。物件は、東京、大阪、福岡、北海道などの新築・中古の戸建てからマンションまで、幅広く扱っています。また、アプリ上にて、AR技術を活用した物件検索が可能で、例えば、渋谷を歩きながらアプリを開き、対象の物件を読み込むことで自動で物件に関する情報を表示させることができます（※2）。当サービスは、中華圏のお客様と日本の不動産を直接マッチングすることで、タイムリーに、透明でスムースな不動産取引を実現します。






◆神居秒算のグループ会社「株式会社GA technologies」について

GA technologiesは、「テクノロジーxイノベーションで人々に感動を。」を企業理念に掲げ、2013年に創業し、2018年東証マザーズに上場いたしました。2021年3月にて従業員数577名のベンチャー企業で、7つの会社をグループ化しています。現在、「住まい探しと資産運用を、もっとカンタンに。」をコンセプトに、インターネット上での物件探しから、テクノロジーを活用した契約・管理までを一気通貫で行い、リアルとテックを融合させ、「借りる」「買う」「売る」「貸す」「投資する」といった、住まいにまつわるサービスをワンストップで提供している不動産テック総合サービスRENOSYを運営しています。

今年RENOSYの不動産投資では、マンション投資における販売戸数並びに売上高で、初の全国No.1を獲得、また、中古マンション投資に限っては、2020年1月の調査に続き2年連続となる全国No.1を獲得し多くの方に利用いただいています。

（※1）神居秒算社（NeoX株式会社）調べ：「インバウンド不動産投資ポータルサイトの物件掲載数（2020年4月末時点）」をもとに

（※2）神居秒算にて紹介している物件に限ります。

◆ 神居秒算社 会社概要
社名：株式会社神居秒算
代表者：代表取締役 趙 潔
URL：https://www.shenjumiaosuan.com/company
本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F
設立：2016年12月 (※3)
資本金：500万円
事業内容：中国人投資家向けプラットフォーム「神居秒算」の運営

（※3）2020年9月、株式会社神居秒算に社名を変更

◆ GAテクノロジーズ 概要
社名：株式会社GA technologies
代表者：代表取締役社長 CEO 樋口 龍
URL：https://www.ga-tech.co.jp/
本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F
設立：2013年3月
資本金：72億859万9831円（2021年2月末日時点）
事業内容：
・PropTech（不動産テック）総合サービス「RENOSY」の運営
（不動産情報メディア、不動産売買仲介、不動産販売、設計施工、不動産管理）
・SaaS型のBtoB PropTechプロダクトの開発
・AIを活用した不動産ビッグデータの研究
・中国人投資家向けプラットフォーム「神居秒算」など海外PropTech事業の運営
主なグループ会社：イタンジ株式会社、株式会社Modern Standard、株式会社神居秒算など他4社

本リリースに関する問い合わせ先
株式会社GA technologies 広報担当：早田 （090-1503-9158）清水 MAIL：pr@ga-tech.co.jp